

地域密着型サービス評価の自己評価票

( 部分は外部評価との共通評価項目です)

取り組んでいきたい項目

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
.理念に基づく運営			
1.理念と共有			
1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らし暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域社会の一員として生活できるよう 夏祭り運動会 餅つき等に積極的に参加している	地区の行事 (夏祭り運動会 餅つき)に参加している
2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	事あるごとに、全員で理念を一緒に読み上げ、再確認している	カンファレンス等、皆で集まるときに全員で一緒に読んでいる
3	家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	地域の行事に参加することはもちろん、苑の行事に地域の方及び隣近所の方には積極的に声かけを行なう	散歩時の挨拶、又苑の行事に地区の方々の参加あり
4	隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄りてもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	毎日の散歩において、顔なじみになっており お互いに挨拶をしている	隣近所の方々と顔なじみになっている
5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	各行事ごとに地域の方にも参加してもらっている。又、地域の行事にも積極的に参加し、入居者との交流を深めている	地区の行事、苑の行事とお互いに交流を図っている

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	地域の方との交流を行い、情報交換しながら、自分たちで出来ることは行なっている		いつでも相談に応じている
3.理念を实践するための制度の理解と活用				
7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	前回の評価により、入居者がはっきりと見える位置に今日のカレンダーを設置した。又、より良いケアの向上に努めている		カレンダーが全員に、はっきりと分かるようにしている
8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	市役所や地域・家族の方々と密な話し合いを行なうことで、いろんな活動やケアがスムーズに行なえるようにしている		運営推進会議には、入居者は交替に出席していただいている
9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者らと運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市町村の指導を受けながら行なっている。又、分からないことがあれば相談している。それにより、サービスの向上を目指している		市役所の研修には積極的に参加している
10	権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	研修には参加しているが、それを活かす機会はまだありません		相談があればいつでも対応できる体制をとっている
11	虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	日頃はもちろんのこと、入浴時には特に注意観察を行なっている		現在、地域外の方で虐待を受けていたらしい人の入居を当苑で受け入れた

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4.理念を实践するための体制				
12	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだし解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	十分な説明と同時に、いつでも相談に応じる旨を伝えている		契約時に、十分な説明を行い納得してもらい、署名・捺印をして頂いている
13	<p>運営に関する利用者意見の反映</p> <p>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	入居者との対話のなかで常に行なっている		入居者との対話のなかで現在行なっている
14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	来苑時には必ず近況報告及び個人の金銭出納帳の確認・サインをお願いしている		来苑時には近況報告、個人の金銭出納帳の確認・サインをしてもらっている
15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	意見箱を設置しているが現在までには、意見書はなし		家族とのコミュニケーションの充実を図っている
16	<p>運営に関する職員意見の反映</p> <p>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	常日頃から会話に努め、意見を皆にはかり反映させている		職員の意見を取り入れる事によって、運営をスムーズに行うようにしている
17	<p>柔軟な対応に向けた勤務調整</p> <p>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている</p>	必要な時間帯に職員を確保している。又、行事のときや利用者の状況によりスタッフを増やしたりしている		梅見・桜見・コスモス見物等の行事の時には、スタッフを増やしている
18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	配慮している。又、変わる場合はきちんとした引き継ぎを行い、利用者には負担がないようにしている		入居者の方には支障がないようにしている

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5.人材の育成と支援			
19	<p>人権の尊重</p> <p>法人代表者及び管理者は、職員の募集・採用にあたっては性別や年齢等を理由に採用対象から排除しないようしている。また、事業所で働く職員についても、その能力を發揮して生き生きとして勤務し、社会参加や自己実現の権利が十分に保証されるよう配慮している</p>	<p>採用にあたっては、本人と良く話し合い、やる気のある人を採用している。また、本人が持っている能力を發揮できることをより伸ばしていけるように配慮している</p>	<p>職員の能力に合わせて苑内教育を行なっている</p>
20	<p>人権教育・啓発活動</p> <p>法人代表者及び管理者は、入居者に対する人権を尊重するために、職員等に対する人権教育、啓発活動に取り組んでいる</p>	<p>まず管理者が入居者に対する言葉、態度で示している。そして、常にスタッフにも指導している</p>	<p>入居者に対しての言葉使い、及び接する態度には、十分注意を払っている</p>
21	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>介護するにあたって、段階に合わせ介護の指導を行い、介護の質の向上へとつなげている</p>	<p>ボディメカニクス等の説明を行いながら、介助の指導を行なっている</p>
22	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>常に、電話や見学を行い、お互いの情報交換を密にし、新しい活動やネットワークづくりに励んでいる</p>	<p>同業者と常に情報交換を行なっている</p>
23	<p>職員のストレス軽減に向けた取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる</p>	<p>職員がゆっくり休める環境作りを行なっている</p>	<p>本人の希望を取り入れ、本人が働きやすいようしている</p>
24	<p>向上心を持って働き続けるための取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるよう努めている</p>	<p>職員へは、きちんとした介護や、新しい情報等も伝え、職員も向上していくことをに努めている</p>	<p>働きながら資格取得の為の支援を行なっている</p>

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
安心と信頼に向けた関係づくりと支援			
1.相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応			
25	<p>初期に築く本人との信頼関係</p> <p>相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている</p>	<p>入居者の意見は、いつも良く聞くように心がけている</p>	<p>相談があればいつでも対応できる体制をとっている</p>
26	<p>初期に築く家族との信頼関係</p> <p>相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている</p>	<p>月に一回の誕生会等への参加をうながし、話を聞くようにしている。また、小さな事でも、家族に相談したり、家族からの相談も受けている</p>	<p>電話及び面談にいつでも応じている</p>
27	<p>初期対応の見極めと支援</p> <p>相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>本人の為になるように対応している</p>	<p>話を良く聞いて、支援策の提示をしている</p>
28	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>体験入居などの希望があれば、受け入れている。また、昼食時に、一緒に食事などしながら馴染めるように工夫している</p>	<p>体験入居や家族と一緒に園で食事をしてもらっている</p>
2.新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援			
29	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>洗濯や調理等を一緒にすることによって入居者から、学ぶ事もある。また、歌や本人の好きなことを取り入れ、共に楽しみながら過ごしている</p>	<p>会話の中で、色んなお話や知恵を学んでいる</p>

ライフケアホーム春日苑

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
30	本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	本人のサイン等を読み取った時は、直ぐに家族に連絡を行い一緒に支えていっている		日頃の様子から見て落ち込まれているような時は、家族に連絡し、面会か、電話を入れてもらう
31	本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるよう支援している	本人と家族がゆっくり会話できるように、部屋の環境作りや食事を一緒に食べてもらったり、よい環境で楽しんでもらえるよう支援している		遠方から見えた御家族に対しては、苑で一緒に食事をしてもらうようお願いしている
32	馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう支援に努めている	面会にこられた方と入居者(本人)と外出し、喫茶店で過ごしたり、馴染みの美容室へ行ったりしている		誕生会や大きな行事の時に、お友達に連絡を取り一緒に参加してもらっている
33	利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わら合い、支え合えるよう努めている	食事中やホールで過ごされているときに、会話が進むように心がけている		利用者の性格を考慮しながら行なっている
34	関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	サービス利用が終了しても、ボランティアで行事に参加してもらっている家族もある。		今後の関わりが必要な時は、いつでも対応できるようにしている

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント			
1.一人ひとりの把握			
35	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>家族の協力を得ながら、一人一人の個性や性格にあわせた対応をしている</p>	<p>家族の協力を得て、外出の機会を多く取っている</p>
36	<p>これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	<p>家族との聞き取り 及び入居者の入居後の対話によって把握している</p>	<p>利用者との会話は、長期記憶につながるが多く、把握に努めている</p>
37	<p>暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている</p>	<p>毎朝、バイタルチェックを行い、その日の心身状態を把握して、個別に対応している</p>	<p>各自に合った過ごし方を、常々実施している</p>
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し			
38	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>月に1度は全職員集まってのカンファレンスを行い、それにもとづいて家族の協力を得ている</p>	<p>カンファレンスでそれぞれの意見を出し合い、それを皆で共有し介護に反映している</p>
39	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じた見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>変化があったときはその都度話し合いを行い、新たな介護計画を作成している</p>	<p>入院し、退院したら直ちに新しい介護計画を作成している</p>

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
40	個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	一日の少しの変化にも対応できる様に、職員は申し送りノートを読んでから業務についている。また、変化がわかるように個別に経過記録に記入し、介護計画の見直しに活かしている。		個人ファイルに日々の様子等を記入して、情報を皆で共有している
3.多機能性を活かした柔軟な支援				
41	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人・家族の要望を直ちに取り入れ、申し送りノートに記入し柔軟な対応を取っている		仕事に入る前に申し送りノートを確認し、サインをするようにしている
4.本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働				
42	地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	特にボランティアの方、教育機関等の支援を得ている		散歩を通じて小学生と仲良くなり、リングプルを集めて得た車椅子を寄贈してもらった
43	他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	地域の他のケアマネジャーとの交流しているが、他のサービスを利用することは、していない		そうい要望があれば対応していく
44	地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	必要があれば地域包括センターとの協働をしている		必要に応じていつでも対応できるようにしている
45	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医との情報交換を行なっている		主治医、看護師の方々との交わりを結ぶように努めている

ライフケアホーム春日苑

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
46 認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	専門医に依る受診を行なっている		必要に応じて、家族の協力のもとに受診している
47 看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	利用者の血圧、体温、顔色をよく観察し、早期発見、早期治療に心がけている		毎日、バイタルチェックを行い記録している
48 早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	利用者が入院された時は、常に見舞いを行い、早期退院に向けて病院関係者との情報交換を行なっている		入居者の入院の状態を見ながら見舞いには、他の親しい入居者と一緒に行く
49 重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合、本人、家族の意志を、個人ファイルに明記している		全員、個人ファイルに明記し、介護者も共有している
50 重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をよ！良！暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	本人の日々の状況を観察し、今後の対応等も家族、医者、事業所と検討し、可能な限り、家族、本人の意向にそった対応をしている		主治医の協力のもとに行なった
51 住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移し住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	本人に合った治療が受けられるように、病院との情報交換に努めている		医療が必要と思われる時に、本人、家族との意志を尊重した

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援			
1.その人らしい暮らしの支援			
(1)一人ひとりの尊重			
52	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>入居者に対しての声かけや、記録には気をつけている</p>	<p>入居者の名前は、「さん」または、「様」で呼ぶようになっている</p>
53	<p>利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>本人が思いや希望を表せるように働きかけたりわかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたい納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	<p>本人がどうしたいのか、どんな希望なのかを常に把握し、小さな事でも気付いて、声かけしながら、本人に納得できる支援をしている</p>	<p>車椅子生活の方にも、本人とお話をして、茶碗拭き等の出来ることをしてもらっている</p>
54	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>本人の生活パターンに合わせ、スタッフが働いている。各個人それぞれ違いがあっても希望にそって支援している</p>	<p>その人に合った介護を提供している</p>
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援			
55	<p>身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている</p>	<p>昔から着用している物や、好きな服など家族に持ってきてもらい着用している。また、その人らしい姿で過ごせるように努めている。</p>	<p>家族の協力を得ながら本人が望む美容を支援している</p>
56	<p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>食事は、スタッフも一緒に食べることで、食事の状況や味について話し合いながら食べている。また、片付けもできる方には一緒にしてもらっている</p>	<p>利用者と一緒に準備しながら、味見もしていただいている</p>
57	<p>本人の嗜好の支援</p> <p>本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している</p>	<p>行事など、お酒などをだしている。また、家族が持参したおやつ等は、部屋で食べてもらったりしている。</p>	<p>本人の好きな物を家族が持参した時は、預かり、本人の希望時に渡している</p>

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
58	気持よい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	時間を決めて誘導、介助を行い、また、動作を見て声かけ誘導をしている		車椅子生活の方でもポータブルを設置せずトイレ誘導、介助を行なっている
59	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴の曜日は、決まっているが、一人一人に合った入浴が出来るように心がけている。本人の希望や状況によりいつでも入浴できるように支援している。		希望に合わせて入浴してもらっている
60	安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	体の状態を見ながら行なっている		日中に体を動かしたり体操したりと良く眠れるように工夫している
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援				
61	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	入居者が、以前得意だったものをしてほしい		編み物や、歌を歌ったり テレビを観たり 散歩したり 園芸など取り入れている
62	お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	各自、小口現金を持っておられ買物や行事の時に使ってもらっている。		入居者と介護者が毎日、お金の確認をしている
63	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	利用者の希望を聞き、散歩や買物、ドライブ等に参加されるようにしている		冬は昼から、夏は、午前中と散歩の時間を季節に合わせて行なっている
64	普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり支援している	梅見物、花見、紅葉狩りと季節に合わせた外出を心がけている		当日は、スタッフを増やすなどして、安全に努めている

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
65	電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり手紙のやり取りができるように支援をしている	電話を取り次いだり手紙は直接、本人に手渡ししている。また、家族の方にも、いつでも電話されるように話している。		気楽に連絡が取れるように対応している
66	家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	家族や、友人等が見えた時は、お部屋でゆっくり会話できる環境作りを心がけている		見えた時は、歓待している
(4)安心と安全を支える支援				
67	身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており身体拘束をしないケアに取り組んでいる	職員一同理解しているが、現在、拘束の必要な人はいない		今後、必要があれば家族と話し合いを行なう
68	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており鍵をかけないケアに取り組んでいる	玄関に立てばチャイムが鳴るようにしている		チャイムが鳴ったら職員が玄関におもむく
69	利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	職員間で声を掛け合いながら、利用者の所在や様子を把握しながら安産のために気をつけている		常に居場所確認を行なっている
70	注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	各自、個室を持たれており自分の家具を利用されているので、それぞれ設置場所等に危険がないか注意をはらっている		夜勤帯は、柵に直している
71	事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	定期的に火災訓練を行なっている。また、転倒しやすい方は、見守りを行なっている。窒息、誤嚥がないように食事中は、観察を行なっている		介護者は、一人一人に合った対応をしている

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
72	急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	急変時スムーズに動けるように常に訓練している。また、研修等にも参加している		緊急時の対応は、いつも行なっている
73	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	定期的に訓練を行なっている		エレベーターがあるので、2階は、エレベーターを使用しないで避難階段を使つての訓練をしている
74	リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	リスクについての説明と、入居者にとって何が一番大事なのかを家族と話し合っている		日頃から、家族との対話の中で話し合っている
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援				
75	体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	毎日、バイタルチェックを行い、異変あるときは、他の介護者に伝え、皆で様子観察を行う		日勤者、夜勤者と申し送っている
76	服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	皆が、チェック出来るように努めている。また、薬についての副作用や用法も情報としてしっかりと把握している。		薬を飲むまでに、3回のチェックがある
77	便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	毎日の食材に野菜を多く取り入れ、毎日、便の確認を行なっている		外に出ることの出来ない方には、苑内歩行を進めている
78	口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	一人一人の状態を把握し、能力に応じた支援を行なっている		毎食後、洗面誘導、介助を行なっている

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
79	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎回の食事摂取量及び、水分摂取に気を配っている		毎日、10時、15時及び入浴時の水分補給に努めている
80	感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	予防接種を毎年行なっている		家族の了解のもとに行なっている
81	食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	食材は、新鮮なものを使い、事業所で作った野菜も取り入れている。また、調理用具等は、滅菌した後使用している		毎日、調理用具等は、滅菌している
2.その人らしい暮らしを支える生活環境づくり				
(1)居心地のよい環境づくり				
82	安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	玄関の廻りに、花を植え、親しみやすい雰囲気を出している		入居者と一緒に花の手入れをしている
83	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	玄関に生花、ホールでは、緑を取り入れている		玄関のお花を飾るのを入居者の方と一緒にしている
84	共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	ソファの配置を工夫している。また、小さな空間もつくり仲の良い人と会話できる環境を作り出している。		テレビの前、仲の良い人とお話できるスペースとソファの場所を工夫している

ライフケアホーム春日苑

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
85	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	入居以前に使っていた布団、本人の趣味や好きな家具を置き個性の有る部屋作りをしている		苑が準備しているものは、ベッドと洋服ダンスのみにしている
86	換気 空調の配慮 気になるにおいや空気のおどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	天気の良い日は、布団を干したり 換気に努め、温度調節は、こまめに行なっている		順番に布団を干している
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり				
87	身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	手摺は70センチと、ちょっと低めに設置する等工夫している		歩行できる人は、常に見守りしながら、杖や手摺を持って移動してもらっている
88	わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	ケアプランを職員が皆共有し、色々な場面がスムーズにいくようにしている		ケアプランを読んだら、確認のサインをしている
89	建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり活動できるように活かしている	天気の良い日は、散歩したり お茶を飲めるようにしている		遠出が出来ない入居者は、苑内散歩してもらっている

.サービスの成果に関する項目		最も近い選択肢の左欄に をつけてください。	
項 目			
90	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	ほぼ全ての利用者の	
		利用者の 2/3 くらいの	
		利用者の 1/3 くらいの	
		ほとんど掴んでいない	
91	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	毎日ある	
		数日に 1 回程度ある	
		たまにある	
		ほとんどない	
92	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の 2/3 くらいが	
		利用者の 1/3 くらいが	
		ほとんどいない	
93	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の 2/3 くらいが	
		利用者の 1/3 くらいが	
		ほとんどいない	
94	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の 2/3 くらいが	
		利用者の 1/3 くらいが	
		ほとんどいない	
95	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の 2/3 くらいが	
		利用者の 1/3 くらいが	
		ほとんどいない	
96	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の 2/3 くらいが	
		利用者の 1/3 くらいが	
		ほとんどいない	
97	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	ほぼ全ての家族と	
		家族の 2/3 くらいと	
		家族の 1/3 くらいと	
		ほとんどできていない	

ライフケアホーム春日苑

項 目		最も近い選択肢の左欄に をつけてください。	
98	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	ほぼ毎日のように	
		数日に1回程度	
		たまに	
		ほとんどない	
99	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	大いに増えている	
		少しずつ増えている	
		あまり増えていない	
		全くない	
100	職員は、生き活きと働いている	ほぼ全ての職員が	
		職員の 2/3 くらいが	
		職員の 1/3 くらいが	
		ほとんどいない	
101	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の 2/3 くらいが	
		利用者の 1/3 くらいが	
		ほとんどいない	
102	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての家族等が	
		家族等の 2/3 くらいが	
		家族等の 1/3 くらいが	
		ほとんどできていない	

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

一日一回は、外に出てもらうように努めています。寒いと外に出るのを嫌がられることが多いのですが、今日の風を感じてほしいと言っています。 また、理事長が作った季節の野菜を多く食卓に取り入れ、家族の方からも、ここは野菜が多く取り入れてありますとお褒め言葉を良く頂いています